

信州大学医学部附属病院 小児科に  
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ  
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2017年9月5日

**「尿中バイオマーカーを用いた造血幹細胞移植における  
AKI/CKD の発症予測因子の検討」  
に関する臨床研究を実施しています。**

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	3805
研究課題名	尿中バイオマーカーを用いた造血幹細胞移植における AKI/CKD の発症予測因子の検討
所属(診療科等)	信州大学小児科
研究責任者(職名)	松岡大輔(医員)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2022年03月31日 さらに、2016年10月～倫理委員会承認日(後方視的)
研究の意義、目的	小児造血幹細胞移植における腎障害を予測することを目的とした研究で、移植を受けた方の腎予後に貢献すると考えられます。
対象となる患者さん	2016年10月1日以降、当院小児科で造血幹細胞移植を受けられた方
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、血液・尿検査結果、腎障害の有無など
研究方法	造血幹細胞移植を行う前やその後の経過中に定期的に尿検査を行い尿中バイオマーカーなどの尿検査が腎障害の予測に使用できるかを検討します。 2016年10月～倫理委員会承認日までの期間の方は、他の臨床試験にもご協力いただいております。そのデータをもとに対象とさせていただきます。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。

問い合わせ先	氏名(所属・職名): 松岡大輔(小児科・医員) 電話: 0263-37-2642
--------	---

**通常診療に加え、診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。**

**当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。**

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

**この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。**

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。